

記入例

令和3年中の主たる生計維持者の収入額申出書

記入日 令和□年○月×日

令和3年中の主たる生計維持者の収入額を記入してください。

「主たる生計維持者」とは基本的に「その世帯の世帯主」のことをいいます。

象となりません。

主たる生計維持者氏名 阿賀野 太郎 被保険者番号 0012345678

この用紙で申し出る収入の種類に✓をつけてください。収入の減少割合が30%以上の収入の種類ごとに1枚ずつ記入してください。

【この用紙で申し出る収入の種類に✓をつけてください】

減少が見込まれる収入の種類ごとに作成してください。

事業 / 不動産 / 山林 / 給与

【事業の廃止・失業の場合は該当するものに✓を付け

事業の廃止 / 失業

税務申告などを参考に記入してください。

業種名・屋

飲食店業 ◆◆◆◆

実績の収入額を記入してください。

※収入は補填額を除いて税務申告と同じ考え方で計上してください。

月別	実績・見込の別	収入額 (A)	補填額 (B)	月別計 (A) + (B)
令和3年1月	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 / <input type="checkbox"/> 見込	250,154円	円	250,154円
令和3年2月	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 / <input type="checkbox"/> 見込	220,253円	円	220,253円
令和3年3月	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 / <input type="checkbox"/> 見込	151,296円	円	151,296円
令和3年4月	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 / <input type="checkbox"/> 見込	0円	円	0円
令和3年5月	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 / <input type="checkbox"/> 見込	155,000円	円	155,000円
令和3年6月	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 / <input type="checkbox"/> 見込	155,000円	円	155,000円
令和3年7月	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 / <input type="checkbox"/> 見込	155,000円	円	155,000円
令和3年8月	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 / <input type="checkbox"/> 見込	155,000円	円	155,000円
令和3年9月	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 / <input type="checkbox"/> 見込	155,000円	円	155,000円
令和3年10月	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 / <input type="checkbox"/> 見込	155,000円	円	155,000円
令和3年11月	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 / <input type="checkbox"/> 見込	155,000円	円	155,000円
令和3年12月	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 / <input type="checkbox"/> 見込	155,000円	円	155,000円
②令和3年中の収入額合計				1,861,703円

保険金、損害賠償などで補填される金額がある場合は、「補填額」欄に記入して右記の「月別計」欄で収入額に加算してください。

※国や自治体から支給されるもの(持続化給付金・休業要請協力金・特別定額給付金等)は含めません。

○国や各自治体から支給される各種給付金は補填額に含めません。

税務申告(確定申告や住民税申告)書類を確認し、この用紙で申し出る収入種類の令和2年分(令和2年1月1日~令和2年12月31日)の収入額を記入してください。

収入額合計を転記してください。

【減収割合を計算してください】

①令和2年 収入額計	②令和3年中の 収入額計	③減収割合 (①-②) ÷ ① × 100
3,285,457円	1,861,703円	44 %

③の計算式により減収割合を求めてください。(小数点以下切り上げ)

添付書類	<p>ア. 事業、不動産、山林収入の減少の場合 (令和2年中の収入額・所得額がわかるもの)</p> <ul style="list-style-type: none">・令和2年分所得税確定申告書、令和3年度住民税申告書の写し・収支内訳書、青色申告決算書の写し 等 <p>(令和3年中の収入額がわかるもの)</p> <ul style="list-style-type: none">・令和3年分所得税確定申告書、令和4年度住民税申告書の写し・収支内訳書、青色申告決算書の写し・月ごとにまとめた帳簿類や通帳の写し 等 <p>イ. 給与収入の減少の場合 (令和2年分の収入額がわかるもの)</p> <ul style="list-style-type: none">・令和2年分給与所得の源泉徴収票等 <p>(令和3年中の収入額がわかるもの)</p> <ul style="list-style-type: none">・令和3年分給与所得の源泉徴収票等 <p>ウ. 事業の廃止、失業の場合 (事業を廃止、失業したことがわかるもの)</p> <ul style="list-style-type: none">・廃業届、離職票等 <p>エ. 保険金、損害賠償等により補填されるべき金額がある場合</p> <ul style="list-style-type: none">・その補填されるべき金額を証明するもの <p>オ. その他必要と認められるもの</p>
------	---